

2021年9月28日

拓殖大学

学長 鈴木 昭一

国際交流留学生センター長

副学長 甲斐 信好

令和3（2021）年度 海外留学プログラム等の取り扱いの方針

今年度の海外留学プログラム等の取り扱いをどのようにすべきか、最終判断の機会を設けました。

ワクチン接種率の向上や感染症対策を強化し、海外渡航・留学の再開が散見されるようになりましたが、必要数のワクチンが世界に行き渡っている状況ではなく、渡航も未だ制限されたままであり、多くの地域ではウイルスの変異種が増加傾向にあり、リスクがある状態は予断を許しません。

新型コロナウイルスの新規感染者数が全国的に減少傾向にあり、第5波はピークアウトの様相を呈しているといわれていますが、これから冬に向けて第6波の到来が予想されていることから、本プログラムの今年度実施は困難と判断しました。

未だに世界的な新型コロナウイルス感染症の終息見込みが充分立たない状況であり、ゼミ旅行や研修、クラブ活動の遠征や合宿、また、個人による旅行、語学研修、開発研修など海外留学プログラム以外の海外渡航に関しても、特段の理由が無い限り、自身を含め他の人の生命と健康を守る上で、今暫く実施せぬよう自粛を要請します。

以上